

公益社団法人 日本技術士会 入会のご案内

日本技術士会は、技術士や技術士を目指す皆さまを支援すべく、役立つメニューを各種ご用意しております。どうぞ日本技術士会にご入会ください。

日本技術士会入会の7つのメリット

- ① 幅広い技術人脈の形成
- ② 技術士の資質向上に向けたプログラムが充実
- ③ 各種講演会、見学会等への参加
- ④ 月刊「技術士」で広範な知識・情報を取得
- ⑤ 日本技術士会主催の技術士業務開業研修会の受講
- ⑥ ビジネスに関する情報の入手
- ⑦ 社会貢献活動に参加

詳しくはホームページをご覧ください。

日本技術士会

検索



日本技術士会に入会しましょう！

日本技術士会は、技術士や技術士を目指す皆さまを支援すべく、役立つメニューを各種ご用意しております。どうぞ日本技術士会にご入会ください。

日本技術士会入会の7つのメリット

1 幅広い技術人脈の形成

- 21の技術部門の専門家である会員との交流や情報の活用ができます。
- 8の地域本部の他、全国に31の県支部が設置されており、地域に密着した交流ができます。
- 日本技術士会に登録された各種グループ活動に参加できます。また、新規にグループの設立ができます。
- 青年技術士交流委員会が企画する行事では、異分野の若手技術士による交流ができます。

2 技術士の資質向上に向けたプログラムが充実

- 技術士CPD(継続研鑽) 講演を受講することで新しい様々な技術動向が吸収できます。
- 収録済みの技術士CPD講演をHPから視聴することができます。

3 各種講演会、見学会等への参加

- 委員会、部会、地域本部、県支部が主催する講演会やセミナーでは受講の他、発表もできます。
- 技術者倫理に関する研究成果や最新の技術情報を取得できます。
- 各技術分野での著名な講師による講演会に参加できます。

4 月刊「技術士」で広範な知識・情報を取得

- ホームページからも「技術士」の最新号やバックナンバーの閲覧ができます。
- 「技術士」への投稿や会員の著作紹介ができます。

5 日本技術士会主催の技術士業務開業研修会の受講

- 技術士事務所開業ノウハウが取得できます。
- 独立技術士としての自立に役立ちます。

6 ビジネスに関する情報の入手

- 日本技術士会に業務経験情報等を登録することで、ビジネスに関する情報提供が得られます。
- 幅広く産業界で活躍する会員によるグループに属し活動することができます。

7 社会貢献活動に参加

- 地域防災支援活動に参加できます。
- 理科教室支援、サイエンスカフェ等の科学技術振興支援活動に参加できます。
- 裁判所の専門委員等を通じた司法支援活動に参加できます。

日本技術士会のCPD活動の一端を紹介します

「技術士全国大会」の開催

- ・ 全国で活躍している技術士のコミュニケーションと知名度の向上を図ることを目的に、毎年開催地を替えて開催

「地域産学官と技術士との合同セミナー」の開催

- ・ 地域産業活性化に向け各地域が個別に抱える様々な課題の解決に対し、技術士又は本会が貢献できる場がより一層広がることを目標として、開催地を替えて全国各地において毎年4回開催

「CPD行事」の開催

- ・ 著名な講師による「新春記念講演会」を開催
一例として、2014年ノーベル物理学賞を受賞された、名古屋大学の天野浩氏による講演「LEDが照らす日本と世界の明るい未来」(写真右; 2015年1月)
- ・ 外部講師による「技術士CPD中央講座」、「技術士CPDミニ講座」を開催
- ・ 技術者倫理に関する大会、研修会として「技術者倫理ワークショップ」及びシンポジウム「企業と技術者の倫理とコンプライアンス」を開催
- ・ 8地域本部、31県支部及び技術士各技術部門に対応した19部会において、情報交換、調査研究会、見学会、講演会などを開催
- ・ 日本技術士会には、収録済みの講演会をWEBで視聴できる「Pe-CPD」というシステムがあります。



天野教授による講演の様子

「CPD教材」の発行

- ・ 独立を目指す人のための「技術コンサルタントガイドブック」
- ・ 技術士倫理綱領の理解を深める「技術者倫理事例集」
- ・ 公共性の高い施設の維持管理
- ・ 最近のICT(情報システム)と課題



青年技術士支援委員会見学会(八景島)



CPD教材(一例)

日本技術士会に入会された方のメッセージを紹介します

日本技術士会で一緒に明日の世界を考えませんか

私は技術士第二次試験に合格したのを機に日本技術士会に入会しました。入会したのは、本試験に合格したことをきっかけに、技術者としての知見、視野を広げる新たな機会が得られれば、という漠然とした気持ちからでした。

日本技術士会に入会し、まずは自分の興味をもったイベントに参加することから始めました。自身の専門分野のイベントでは、最前線の取り組み事例を学ぶことができたり、同じ業界で活躍される先輩技術士の方と意見交換をすることができました。また自身の専門分野以外のイベントでは、普段の業務から一歩離れて、世界の課題や技術動向について広く知る貴重な機会を得ることができました。

中でも青年技術士支援委員会との出会いは大きなものでした。私は現在、同じ部門の先輩技術士からの紹介をきっかけに、同委員会の活動に参加していますが、そこでは主に45歳以下の中堅・若手の技術士と修習技術者がビジネススキル、リーダーシップ、コミュニケーション等の向上を目的としたイベントの企画等の活動を行っています。比較的年齢層に近い技術者たちが委員会の運営やイベントの企画を行いながら、自由な雰囲気の中で、技術者同士としての意見交換だけでなく、友人同士としても互いにアドバイスをしたりすることで、良い刺激を頂いています。

新型コロナウイルス感染症の拡大や地球温暖化に伴う気候変動等、不確実さを増す世界の中で我々技術者に期待される役割は日々大きくなっていると思います。それらの課題へのアプローチには、自身の専門分野における更なる研鑽と、専門分野の垣根を越えた様々な人との交流による広い視野の獲得という両輪が必要だと思っています。修習技術者になられたこの機会に日本技術士会へ入会し、我々と一緒に技術者として明日の世界を考えませんか。日本技術士会でお会いできることを心よりお待ちしております。

徳原 俊介さん

技術士(上下水道部門)
JFEエンジニアリング株式会社
勤務



2021年技術士全国大会「全国青年の集い」にて

公益社団法人日本技術士会は技術士の品位の保持、資格の向上等を図ることを目的とした、わが国で唯一の技術士法に基づく公益社団法人です。2021年に日本技術士会は設立70周年を迎えました。

日本技術士会 組織概要

技術部門別の正会員数

●機械部門	1,768
●船舶・海洋部門	22
●航空・宇宙部門	74
●電気電子部門	1,855
●化学部門	441
●繊維部門	93
●金属部門	379
●資源工学部門	54
●建設部門	7,010
●上下水道部門	1,094
●衛生工学部門	549
●農業部門	875
●森林部門	324
●水産部門	204
●経営工学部門	525
●情報工学部門	757
●応用理学部門	857
●生物工学部門	199
●環境部門	524
●原子力・放射線部門	220
●総合技術監理部門	4,325

(注) 上記部門別会員数は、複数部門登録・合格者は、それぞれの部門で重複計上している。下記は実際の人数。

総計 16,322名

(2023年1月末現在)

地域組織

北海道本部	
東北本部	宮城県支部 青森県支部 秋田県支部 福島県支部 山形県支部 岩手県支部
北陸本部	富山県支部 石川県支部
中部本部	愛知県支部 岐阜県支部 三重県支部 静岡県支部
近畿本部	兵庫県支部
中国本部	岡山県支部 鳥取県支部 山口県支部
四国本部	高知県支部
九州本部	大分県支部 鹿児島県支部 宮崎県支部 佐賀県支部 熊本県支部 長崎県支部
関東甲信地域における支部	神奈川県支部 埼玉県支部 山梨県支部 長野県支部 千葉県支部 茨城県支部 栃木県支部 群馬県支部

部会

機械部会
船舶・海洋／航空・宇宙部会
電気電子部会
化学部会
繊維部会
金属部会
資源工学部会
建設部会
上下水道部会
衛生工学部会
農業部会
森林部会
水産部会
経営工学部会
情報工学部会
応用理学部会
生物工学部会
環境部会
原子力・放射線部会

入会手続等

1. ホームページからお申込み、または所定の入会申込書を当会総務部宛にご送付ください。内容確認後、会費等の請求書を送付いたしますので、請求金額を納入されると入会の手続きは完了です。
2. 準会員の方が、技術士登録をされると会員資格区分は「正会員」となり、入会金および正会員会費の納入が必要となりますが、払込済の準会員会費は充当されます。

入会金・会費

会員資格	入会条件	入会金	年会費
正会員	技術士登録をされている方	10,000円	20,000円
準会員	技術士第二次試験合格者で、技術士登録はされていない方	—	9,600円
	技術士第一次試験に合格した方、又はJABEE認定課程を修了された方		

※正会員の方は入会後の口座振替設定で減免制度があります。詳しくはホームページをご覧ください。

※準会員の入会金は無料ですが、技術士第二次試験に合格され技術士として正会員となる際には入会金の納入が必要となります。

1年間以上準会員であった場合は、その支払いが免除されます。

●年会費のお支払いについて

年1回、毎年3月にご請求致します。ご入会後は、口座振替（振込手数料不要）もご利用できます。

●入会に関するお問い合わせ

TEL. 03-3459-1331(代) FAX. 03-3459-1338 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館2階 公益社団法人 日本技術士会 総務部